

雲南広域連合広報誌

うんなん

Unnan Wide Area Union

2026

秋号

Vol.71

2026年10月15日発行



10月 ハロウィン

イラスト おもたにはじめ（雲南市在住 高校3年生）

令和8年 第1回臨時会

雲南広域連合 議/会/報/告

令和8年6月30日、令和8年第1回雲南広域連合議会臨時会を開催しました。

この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決・承認されました。

議決事項

雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて

介護保険法施行令の改正により、給与所得控除の見直しが行われ、令和8年度の介護保険料率を算定する際に適用する新たな特例が設けられました。この改正内容を介護保険料の算定方法へ適切に反映させるため、介護保険条例の一部を改正するものです。

財産の取得について

令和8年5月13日に一般競争入札に付した災害対応特殊消防ポンプ自動車の取得に関する議決案件について、原案のとおり可決されました。

【取得金額】 一金 62,150,000円

【財産を取得する相手】 株式会社 吉谷

財産の取得について

令和8年5月13日に一般競争入札に付した高規格救急自動車の取得に関する議決案件について、原案のとおり可決されました。

【取得金額】 一金 39,820,000円

【財産を取得する相手】 島根トヨタ自動車株式会社



採決結果

議案の賛否状況です。なお、松林孝之議長は裁決に加わりませんでした。

「○」…賛成 「●」…反対 「―」…欠席

議案名	採決結果	多賀法華	佐藤隆司	廣野祐二	北村千寿	渡辺重光	糸原文昭	上代和美	矢壁正弘	小田川謙一	景山登美男	石原武志	早樋徹雄	内藤真一
雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について（災害対応特殊消防ポンプ自動車）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について（高規格救急自動車）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和8年 8月定例会

令和8年8月26日、令和8年8月雲南広域連合議会定例会を開催しました。

この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

議決事項

雲南広域連合行政手続条例の一部を改正する条例について

国の制度見直しにより、公示送達を掲示板への掲示だけでなく、インターネットでも閲覧できるようにすることが認められました。これに合わせて、雲南広域連合でも公示送達をインターネットで確認できるようにするため、条例の改正を行うものです。

消防通信指令システム更新事業電気通信工事請負契約について

令和8年7月14日に一般競争入札に付した消防通信指令システム更新事業電気通信工事の契約に関する議決案件について、原案のとおり可決されました。

【契約金額】 一金 539,000,000円

【契約相手】 株式会社 ゼネラル

令和8年度雲南広域連合一般会計補正予算（第1号）

既定額に歳入歳出1,821万円を追加し、総額を15億7,030万円としました。

（主な事項）

- ・人件費 4月人事異動等による調整 $\Delta 1,195$ 万円
- ・第54回全国消防救助技術大会出場に伴う旅費 105万円
- ・緊急消防援助隊設備整備費補助金による
高規格救急自動車整備事業の財源組替 1,497万円
- ・低所得者介護保険料軽減負担金精算
国・県・市町負担金返還金 391万円
- ・令和7年度市町負担金返還金 2,369万円

令和8年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第1号）

既定額に歳入歳出2億4,105万円を追加し、総額を85億8,870万円としました。

（主な事項）

- ・人件費 4月人事異動等による調整 $\Delta 728$ 万円
- ・低所得者介護保険料軽減負担金精算
一般会計繰出金 391万円
- ・介護給付費準備基金積立金 9,156万円
- ・令和7年度市町負担金等返還金 1億5,286万円

令和8年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算（第1号）

①収益的収入の補正	
資金定期預け入れによる利息収入	26万円
②収益的支出の補正	
共済負担金率変更等に伴う所要額調整	91万円
③流用することができない経費補正	
職員給与費	$\Delta 3$ 万円

令和7年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算認定について

歳入総額	17億4,739万円
歳出総額	17億2,370万円
歳入歳出差引額	2,369万円
	（詳細は5ページを参照）

令和7年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

歳入総額	88億4,660万円
歳出総額	86億682万円
歳入歳出差引額	2億3,978万円
	（詳細は5ページを参照）

令和7年度雲南広域連合下水道事業会計決算認定について

収益的収入	3億6,248万円（税抜）
収益的支出	3億6,041万円（税抜）
当期純利益	207万円
資本的収入	1,219万円
資本的支出	2,062万円
不足額	843万円
	（詳細は6ページを参照）

報告事項

令和7年度決算に基づく資金不足比率の報告について

下水道事業会計決算における資金不足がないことから、資金不足比率も算出されないことを報告しました。



採決結果

議案の賛否状況です。なお、松林孝之議長は裁決に加わりませんでした。

「○」…賛成 「●」…反対 「―」…欠席

議案名	採決結果	多賀 法華	佐藤 隆司	廣野 祐二	北村 千寿	渡辺 重光	糸原 文昭	上代 和美	矢壁 正弘	小田川 謙一	景山 登美男	石原 武志	早樋 徹雄	内藤 眞一
雲南広域連合行政手続条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消防通信指令システム更新事業電気通信工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度雲南広域連合一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度雲南広域連合下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度決算に基づく資金不足比率の報告について														



令和7年度 決 / 算 / の / 概 / 要

一般会計

歳入

主な歳入は市町負担金が最も多く、12億8,148万円で歳入全体の73.3%を占めています。その他、広域連合債3億3,890万円(19.4%)、国庫支出金4,263万円(2.4%)、繰越金2,897万円(1.7%)等でした。

歳出

1. 消防費(14億7,092万円)の主な内容

主な歳出は、常備消防費(人件費、出動関係需用費等)、消防施設費(雲南消防庁舎改修工事、通信指令システム更新事業等)です。

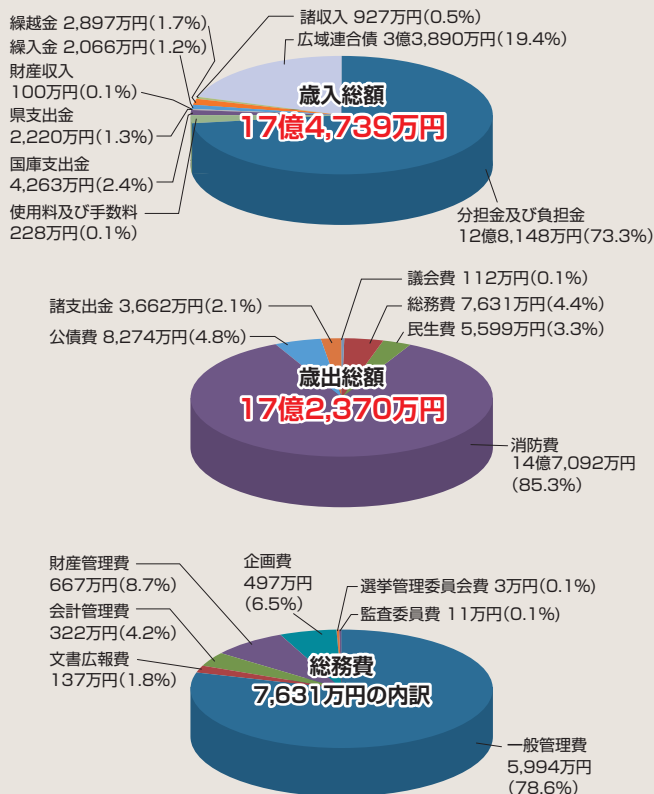
2. 総務費(7,631万円)の主な内容

主な歳出は、一般管理費(人件費、負担金等)で、全体の78.6%を占めています。

3. 民生費(5,599万円)の主な内容

主な歳出は、低所得者の介護保険料を軽減する負担金で、介護保険特別会計に繰出しています。

一般会計 歳入歳出決算の概要



介護保険特別会計

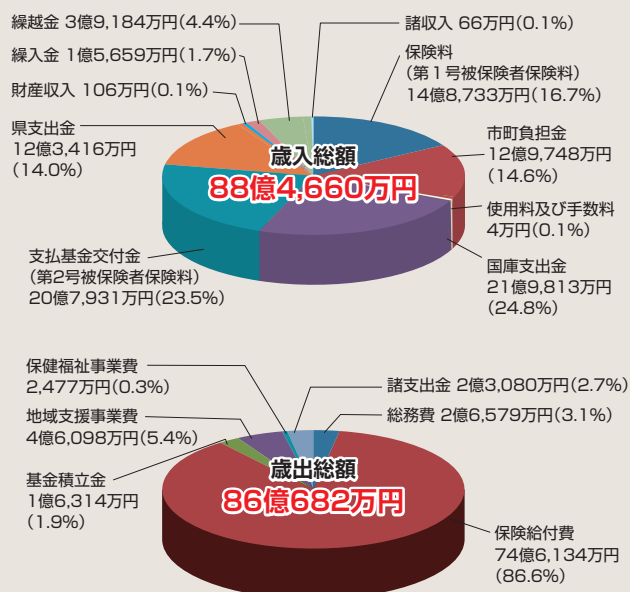
歳入

主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。

歳出

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたときの「保険給付費」で、歳出全体の86.6%を占めています。その他、構成市町が実施する地域支援事業費の負担金等です。

介護保険特別会計 歳入歳出決算の概要



下水道事業会計（公営企業会計）

収益的収支（消費税抜き）

下水道事業収益は3億6,248万円、下水道事業費用は3億6,041万円となりました。経常利益は207万円となり、当年度純利益も同額となりました。

資本的収支

資本的収入は1,219万円で、資本的支出は2,062万円となりました。不足額843万円は、全額を過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

資金不足比率

令和7年度下水道事業会計において、資金不足が発生していないため、資金不足比率は算出されませんでした。

令和7年度雲南広域連合下水道事業損益計算書

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（税抜）

営業収益	2億3,280万円
営業外収益	1億2,968万円
経常収益 ①	3億6,248万円
営業費用	3億4,506万円
営業外費用	1,535万円
経常費用 ②	3億6,041万円
当年度純利益（③＝①－②）	207万円

令和7年度雲南広域連合下水道事業貸借対照表

（令和8年3月31日）

（税抜）

固定資産	有形固定資産	13億470万円
流動資産	現金預金	1億7,084万円
	未収金	58万円
資産合計		14億7,612万円

固定負債	企業債	3億4,688万円
流動負債	企業債	2,073万円
	未払金	3,468万円
	引当金	41万円
	預り金	2,310万円
繰延収益		10億3,199万円
負債合計		14億5,779万円
資本金		0万円
剰余金	資本剰余金	2,902万円
	利益剰余金	△1,069万円
資本合計		1,833万円
負債資本合計		14億7,612万円



雲南広域連合の給与・定員管理等について

概要版

●職員数の状況（各年度4月1日現在）

区 分	一般行政職員	消防職員	合 計
令和7年度	10人	116人	126人
令和6年度	9人	117人	126人
増 減	1人	△1人	0人

●人件費の状況（令和7年度決算額）

区 分	歳出額（A）	人件費（B）	人件費比率（B/A）
一般会計	17億2,370万円	9億7,894万円	56.8%

●職員給与費の状況（令和7年度決算額）

区 分	職員数	給 与 費				一人当たり 給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
令和7年度	126人	5億1,196万円	1億1,074万円	2億1,323万円	8億3,593万円	663万円

（注）「職員手当」とは、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当で退職手当は含まない。

●職員の平均給料月額、平均年齢の状況 （令和7年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	293,260円	43.6歳
公 安 職	330,136円	40.6歳

●職員の初任給の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	採用職種	雲南広域連合	国
一般行政職	大学卒	220,000円	220,000円
	高校卒	188,000円	188,000円
公 安 職	大学卒	—	255,200円
	高校卒	211,600円	216,400円

●職員手当の状況

①期末勤勉手当（令和7年4月1日現在）

区 分	雲南広域連合		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
支給割合	2.50月	2.10月	2.50月	2.10月
加算措置	役職加算 5～15%		役職加算 5～20% 管理職加算 10～25%	

②退職手当（令和7年4月1日現在）

区 分	雲南広域連合		国	
	自己都合	定年・勤奨	自己都合	定年・勤奨
勤続20年	19.669月	24.586月	19.669月	24.586月
勤続25年	28.039月	33.270月	28.039月	33.270月
勤続35年	39.757月	47.709月	39.757月	47.709月
最高限度	47.709月	47.709月	47.709月	47.709月

③扶養手当（令和7年4月1日現在）

区 分	雲 南 広域連合	国
配偶者	3,000円	3,000円
子	11,500円	11,500円
父母等	6,500円	6,500円
満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子に対する加算額（1人につき）	5,000円	5,000円

④住居手当（令和7年4月1日現在）

貸家居住者	月額16,000円を超える家賃を支払っている者に対して28,000円を限度に支給（国と同様）
-------	--

⑤通勤手当（令和7年4月1日現在）

交通用具利用者	自動車等を利用して2km以上通勤する職員に支給（限度額 25,000円）
---------	--------------------------------------

⑥特殊勤務手当

種 類	内 容
夜間特殊業務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日5時までの間に通信業務に従事した際、勤務1回につき400円支給
救急出場手当	救急業務のため出場した消防職員に、出場1回につき200円支給 救急救命士法施行規則に規定する救急救命処置のいずれかを行った救急救命士については、300円を加算
災害応急作業等手当	緊急消防援助隊として出動した消防職員に、1日につき840円支給 大規模災害での活動となった場合は1,080円、大規模災害であり、かつ危険区域内での作業に従事した場合には2,160円支給

●職員の福利厚生状況

種 類	内 容
健康診断・人間ドック	受診者 123人
メンタルヘルス対策	ストレスチェックテストを実施
島根県市町村職員互助会事業	医療費給付、災害見舞金、施設利用助成等を実施



第68回島根県消防操法大会



7月5日(日)に島根県消防学校(松江市)において、第68回島根県消防操法大会(ポンプ車の部)が開催され、雲南市消防団木次方面隊木次分団、飯南町消防団第1分団が出場されました。
出場された県内8消防団の中で、飯南町消防団第1分団が見事優勝され、10月31日(土)に東京都で開催される第31回全国消防操法大会へ出場されます。



飯南町消防団第1分団



木次方面隊木次分団



第54回

全国消防救助技術大会

8月22日(土)新潟県において第54回全国消防救助技術大会が開催されました。
この大会は、全国各地区からの代表として約900人の隊員が出場しました。
雲南消防本部からは2種目に4名の隊員が中国地区代表として出場し、これまでの訓練の成果を発揮し、入賞しました。



第36回

少年消防クラブ員研修会

7月28日（火）、管内の少年消防クラブ員を対象とした「第36回少年消防クラブ員研修会」を実施しました。この研修会に、12の小学校から37名の参加があり、消防車両見学、消火訓練、煙体験、防災工作体験及び避難所体験などを行いました。研修会の最後には、全員による班対抗消火バケツリレーを行い、水に濡れるのも気にせず懸命に水を運びました。さまざまな体験を通じて、防火・防災について学ぶことができました。



避難所体験



煙体験



消防車両の見学



模擬消火体験



防災工作体験



消火バケツリレー

感想



仁多小学校6年生
ながつま ほづみ
長妻 穂積さん

消防クラブの活動で、みんなとバケツリレーを体験しました。声を掛け合いながら水を運ぶ中で、チームワークの大切さを感じました。1位になれて嬉しかったです。楽しく取り組みながら防災についての意識を高めることができてよかったです。この経験をいざというときにもしっかり活かしたいです。

秋の火災予防運動

11月9日(月)▶11月15日(日)

全国統一防火標語

『火の確認 いい日を支える いい習慣』

4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

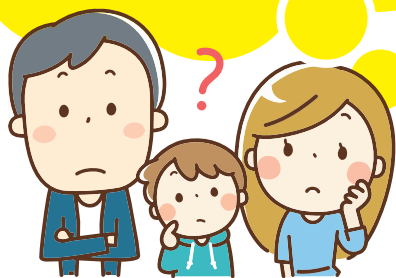
- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具・衣類及びカーテンは、防災品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う



こんなとき？
どうする？

場所別

状況別



地震対策

自宅にいるときに発生したら

1 丈夫なテーブル等の下へ

物が落ちてこない・倒れてこない・移動してこない場所に入ります。寝ているときなどは、枕や布団で頭を守ってください。

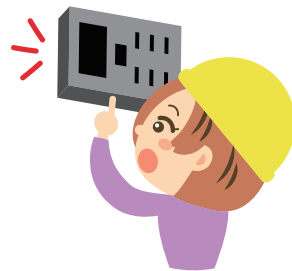


2 火の元と情報の確認、余震に備えます

揺れがおさまったら、あわてずに火の始末をします。

出火した時は、落ち着いて消火します。この時ガラスの破片や転倒した家具に注意し、スリッパを活用して足を保護してください。

余震に備え避難ができるよう出口を確保します。地震火災に関する情報をこまめに確認し、危険な情報があればただちに避難します。避難するときには必ずブレーカーを落とすようにしましょう。



外出中に発生したら

路上

- 門やブロック塀、自販機などから離れる。
- カバンなどで頭を保護する。
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線には近寄らない。



電車やバスの中

- 座っているときは、カバンなどで頭を保護し、低い姿勢をとる。
- 立っているときは、つり革や手すりにしっかりつかまる。
- むやみに車外へ出ない。
- 乗務員の指示に従う。



車の運転中

- ハザードランプを点灯し、ゆっくり減速して道路の左側に停車する。
- 揺れが収まるまでは車内で安全を確保する。
- カーラジオなどで情報を収集する。
- 避難するときは、キーは車内に残し、ドアはロックせず、連絡先を書いたメモを残し、車検証などの貴重品は持って避難する。



QRコードから「災害に備えた家庭備蓄のポイント」を紹介した動画をご覧ください。
災害への備えに、ぜひご覧ください。

出典：政府広報オンライン
「災害に備えた家庭備蓄のポイント」



「救急の日」及び「救急医療週間」の行事（雲南消防署）

応急手当 知ットリーン?

9月9日は「救急の日」で、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定められています。雲南消防署では、救急法の普及啓発及び救急業務を理解していただくため、雲南市を拠点に活動され日本女子ソフトボールリーグに所属する「Citrine SHIMANE (シトリン しまね)」の選手を招き、心肺蘇生法講習及び車両見学等を実施しました。



土砂災害想定訓練を実施（奥出雲消防署）



9月1日の「防災の日」にあわせ、(株)ケイナン及び雲南警察署と合同で土砂災害を想定した訓練を実施しました。この訓練では、奥出雲消防署管内で豪雨により土砂災害が発生し、車両が土砂に巻き込まれたとの想定で、車内に取り残された要救助者の救出訓練を行い、関係機関との協力体制の強化を図りました。



雲南消防本部公式 Instagram —インスタグラム—

雲南消防本部公式Instagramを開設しました。消防の活動や日常、防災情報などをわかりやすく発信していきます。ぜひフォローをよろしくお願いします。



消防の仕事や訓練を紹介！

消防士の仕事や訓練の様子など、普段見られない裏側を発信！



防災・予防の情報を発信！

防災の知識や注意点など、暮らしに役立つ情報が満載！

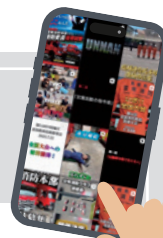


イベントやお知らせも！

イベント情報や採用情報など、最新のお知らせをチェック！



@UNNAN_FIRE119

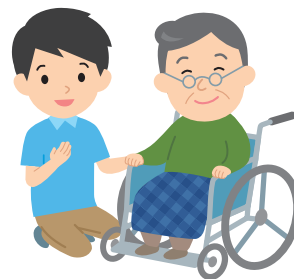


雲南地域第10期 介護保険事業計画の策定について

令和9年3月末に現在の「第9期介護保険事業計画」が終了することから、雲南地域における介護保険事業に係る基本的事項を定め、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができる体制づくりに向け、「第10期介護保険事業計画」の策定を行います。

計画期間

令和9年度から令和11年度までの3年間



計画に定める事項

- ①日常生活圏域の設定
- ②各年度における種類ごとの介護サービスの見込量及び2040年度を含む中長期的な推計
- ③各年度における地域支援事業の見込量及び2040年度を含む中長期的な推計
- ④2040年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取組むべき事項
- ⑤自立した日常生活の支援、介護予防・重度化防止及び介護給付費等の費用の適正化に関する取組と目標
- ⑥介護保険料 など

計画策定の方法

雲南広域連合介護保険事業計画審議会条例（平成11年条例第32号）に基づき設置する「雲南広域連合介護保険事業計画審議会」へ諮問し答申を受けます。

計画の策定スケジュール（予定）

- | | |
|----------|-----------------------|
| ～令和8年12月 | 事業計画審議 |
| 令和9年1月 | パブリックコメントの実施 |
| 2月 | 雲南広域連合介護保険事業計画審議会より答申 |
| 3月 | 事業計画決定 |

